





## めいが み 名画で見るダニエル



ベルシャツアルの饗宴  
Belshazzar's Feast  
レンブラント Harmenszoon van Rijn, 1606~1669



レムナントのみんな、こんにちは！この絵が何を描いているかわかりますか。突然、指があらわれて字を書いた場面です！この絵の中央に立っている人が、ベルシャツアル王です。ダニエル5章を読みながら、ベルシャツアル王とダニエルの違いは何なのかいっしょに調べましょう！

バビロンのベルシャツアル王は、彼のお父さんであるネブカデネザル王がエルサレム神殿から奪ってきた金、銀の器でお酒を飲んで、金、銀、青銅、鉄、木、石の神々を賛美していました（ダニ5:2~4）そのとき、燭台の向こう側に人の指が現れて壁に文字を書いたのです！（ダニ5:5）バビロンの賢い人たちは、誰ひとり、この文字を読むことも、解き明かすこともできませんでした。（ダニ5:8）そこで王の前に連れてこられたダニエルが、その文字を解き明かしました。

「メネ、メネ、テケル、ウ・パルシン。」（ダニ5:25）

「メネ」—神が王の治世を終わらせられた。（ダニ5:26）

「テケル」—王をはかりで量って、自方の足りないことがわかった。（ダニ5:27）

「パルシン」—バビロンが分割され、メディアとベルシヤとに与えられる。（ダニ5:28）

ベルシャツアル王はダニエルにほうびを与えて、この国の第三の権力者となりました。（ダニ5:29）そしてその夜、ベルシャツアル王は殺されてしまったのです。（ダニ5:30）

### わたし 私たちに適用しよう！

1. ダニエルが心を定めて偶像にささげられたごちそうを食べないと言ったとき、人々はおろかだと考えました。（ダニエル1:8）レムナントがイエスを信じているという理由でばかにされたことがあったなら、それを書いてみましょう。
2. ダニエルはイスラエルの滅び、神殿破壊、捕虜になった理由を知っていました。人間はなぜ、苦しみに会うのでしょうか。その理由である根本問題3つを書きましょう。



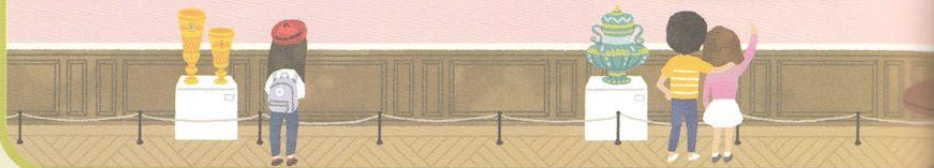




## めいが み 名画で見るエステル



エステルに招かれるアハシュエロス王と大臣ハマン  
Ahasuerus, Haman and Esther  
レンブラント  
Harmenszoon van Rijn, 1686-1689



レムナントのみんな、こんにちは！先週は、レンブラントの作品を通して、ダニエルの話を詳しく見ましたね。今週は、美しいエステルが宴会を開いている場面を描いた作品です。エステルは明るいですが、ハマンとアハシュエロス王は、暗くて見づらいですね。エステル記を読みながら、その違いは何か調べてみましょう。

- ・アハシュエロス王は、自分の持っている富と栄誉を現わすために宴会を開きました（エス1:2~4）
- ・王妃ワシュティは王宮で婦人たちのための宴会を開きました（エス1:9）
- ・エステルは死を覚悟して王を訪ねて行って、アハシュエロス王とハマンを自分が設けた宴会に招待しました（エステル5:4）

### わたし私たちに適用しよう！

1. アハシュエロス王は、王妃ワシュティを自慢したくて呼びました（エステル1:11）。ところがワシュティはアハシュエロス王に呼ばれたのに、拒否しました（エステル1:12）。一方、ハマンはエステルが自分を招待してくれたので、喜びました。しかし、自分にひれ伏さないモルデカイを見て、とても腹を立てました（エステル5:9）。この人たちは、なんのために生きていたのでしょうか。その目的を考えて書いてみましょう。
2. エステルの宴会を通して、民族が救われました。レムナントは、なんのために宴会を設けますか。思うことを書いてみましょう。





